

大 報

おおだて

2月16日号 (No.293)

編集と発行 — 大館市役所
 (電話)49-3111
 発行年月日 — 昭和56年 2月16日
 発行日 — 毎月 1・16日
 広報紙は、行政協力員を通じて全世界に配布
 しています。届かなかったり、配布が遅いと
 きは、総務課秘書広報係へご連絡ください。
 昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)

<1月>

交通事故	件数	17件
	傷者	25人
	死者	0人
火災	件数	5件
救急	回数	81回



お母さんに買ってもらったアメで今年も元氣……



私の願いもかなえてね！
雪のおやしろ前で



余りの賑やかさにウマさんも興奮気味です

広報時記

2月

<春一番>

立春は過ぎたものの、雪国の春はまだだ……。それでもラジオやテレビで、「春一番」という言葉が聞かれる頃になると、春が早足で近づいてくる感じがしホッとする気分になります。

ところが、実はこの言葉、もともと九州の漁師たちの間で遣われていたというので、春一番の強風で海が荒れるから気をつけるようにという「注意信号」だったようです。

春一番とは、文字通り春の訪れを告げる強い南の風ですが、日本海の低気圧に向かって太平洋の暖気が吹き込んで起こるもので、時には初夏のような暖かさになります。

春一番の宣言を出す気象庁予報部の話では、毎年2月22日前後に吹くことが多いということです。

春一番は、一方でさまざまな災害をもたらすことが多く、日本海側ではフェーン現象が起きて火災を大きくする原因となったり、ナグレや雪だけによる洪水などをもたらしますので、スキーなどの山行きや火の元には十分注意しましょう。



<2月の下半期の主な行事>

- 19日(木)・雨 水
- 21日(土)・二の牛
 - 第36回国民体育大会
 - スキー競技会(～24日)
- 28日(土)・春の全国火災予防運動(～3月13日、消防庁)



四百年余の歴史を誇る本市の民俗行事「アメッコ市」が、今年も二月十一・十二日の両日、大町中央通りで開催されました。この行事が復活して十年目の今年、秋田県内に「アメッコ市コーナー」を設置して宣伝につとめるとともに、秋田・大館間に「特別臨時列車」を運行させるなど新しい企画を加えて行事を盛り上げました。

出店に並べられた色とりどりのアメの中でも、今年の干支であるトリの細工アメに人気が集まり、まさに飛ぶように売れていました。また、雪のおやしろ前に設けられた清酒やアマ酒のサービスクーナーも、若いカップルや親子連れであふれ、時おり吹き荒れる天候もなんのその、会場は今までになく人出で活気を見せ、大盛況のうちにその幕を閉じました。

- 市では、観光パンフレット及び観光ポスター作成写真原版を次により一般公募します。どしどしご応募ください。
- ◆テーマ 大館市の四季の観光、年中行事に関すること
 - ◆応募条件 どなたでも応募できます
 - ◆記入事項 応募作品の裏面又はフレームマスクの余白に、住所、氏名、年齢、職業、画題を読みやすくはっきり記入すること。
 - ◆応募期限 昭和56年3月4日(水)
 - ◆送り先及びお問い合わせ先
〒017 大館市宇中城20
大館市役所商工観光課 電話49-3111 内線284
 - ◆発表 入賞者には直接通知するとともに広報、新聞紙上で発表します。

大館市四季の観光 写真作品集

- ◆賞 推せん作 1点 賞金3万円、賞状、トロフィー
- 特選作 1点 1万円相当賞品、賞状
- 入選作 5点 5千円相当賞品、賞状
- 佳作 10点 賞品(アルバム)
- 参加賞 全員 記念品
- ※ 推せん及び特選の入賞作品は6×9判以上のカラーライドのアメッコ市の風景又は大館夏まつり及び大文字焼の写真で、ポスター用として利用できるものから選定します
- また、入選作品は大館市の観光写真で、風景又は行事の写真でキャビネ判以上のカラープリント又は3.5ミリ判カラーライドで観光パンフレットに利用できるものの中から選定します。
- ◆応募作品の著作権及び返却 著作権は大館市に帰属します。